

# 岐阜県立可児高等学校

学校長  
学校住所

榎部 祐成

岐阜県可児市坂戸987-2

電話 0574-62-1000

1 会議の名称 岐阜県立可児高等学校学校 学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 評議員 有馬 敬子（元可児高校PTA役員）  
大野 裕司（元美濃加茂西中学校長）  
木下 栄蔵（名城大学都市情報学部長）  
古賀 敏則（老人福祉センター可児川苑苑長）  
若尾 英夫（坂戸地区自治会長）

（委員名は敬称略）

学校側参加者

榎部 祐成	校長
日江井孝浩	教頭
今枝 弘幸	事務長
福井 和弘	教務主任
金本 淳	進路指導主事
伊左治錦司	生徒指導主事
浦崎 太郎	改革推進部長

3 会議の目的 学校運営について、保護者や地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成28年6月22日（水） 14:30～16:30  
可児高等学校校長室  
評議員5人と学校側7人が出席

5 会議の概要

- （1）学校長挨拶
- （2）委嘱状交付
- （3）授業参観・校内見学
- （4）学校評議員挨拶（自己紹介）並びに学校側職員紹介
- （5）議題

ア 平成28年度可児高等学校の教育方針と指導の重点について

- ① 可児高等学校マニフェスト
- ② 可児高教育を具現化する数値目標

イ 各分掌より

- ① 進路指導部
- ② 生徒指導部
- ③ 改革推進部

ウ ご提言・ご感想等

エ その他

## 6 ご提言・ご感想など

### (1) 授業について

- 意見 1 授業風景には感心させられた。先生の顔を見てしっかり受けていた。  
意見 2 授業では、落ち着いて自分なりに考えて自分のものにしていこうという姿が見られた。  
意見 3 特に 6 時間目で疲れている時間なのに、みんな頑張っていた。  
意見 4 今まで見た中で今回が 1 番良かった。授業も明るかった。

### (2) 生徒指導について

- 意見 1 スマホの扱いはどうしたらいいものだろうか。  
回 答 社会的に教育していく必要がある。  
意見 2 自転車通学のマナーも良くなっている印象がある。可児高の先生は、本当に交通指導も熱心にしてもらい、根強い指導のおかげである。  
意見 3 地元としては、生徒さんがどのような通学路で登校されているのか確認したい。  
意見 4 自治会の中で、下校時、可児高生の自転車に「危ない！」と思う場面があったことをよく聞く。雨の日に、通学時間帯とゴミの日が重なると心配である。フジパチンコの駐車場が危ないように思う。  
回 答 「自転車左側通行」の法制化で、全員が横断歩道に殺到すると危険があるので、二手に分けている。横断歩道以外は渡らないように指導している。下校時は、坂の下で指導している。それ以外の所もスポット的に対応している。苦情があれば、現場に赴き指導している。

### (3) 学校運営について

- 意見 1 先生が生徒のことを考えて取り組まれていることがよく分かった。  
意見 2 先生方が本当に努力していることがよく分かった。実態を踏まえて根気強く取り組まれている。  
意見 3 日常的な学習指導があつてこそ希望の達成がある。とても丁寧に指導されている。  
意見 4 いちばん大事なところに、いちばん力を注いでいただいている。  
意見 5 うまくいっている。中高一貫校が大半を占める進学校の中、特別ではない可児高校から東大や京大にも進学できるところが素晴らしい。  
意見 6 昨年の体育大会で、一人の先生の指示だけで全員が動くことができていた。

### (4) 環境整備について

- 意見 1 学校周辺の U 字溝のゴミをキチンと処理してほしい。  
回 答 全校一斉美化活動などで学校周辺もきれいにしようとする取り組みではいるが、まだまだ不十分なので、注意していきたい。

## 7 会議のまとめ

生徒の授業に取り組む姿勢や、教員の日頃の指導、学校の取組には、どの評議員の方からも好意的で高い評価をいただき、今の姿を今後も続け、さらに高い評価をいただけるように努力していきたい。そのためには、進学実績をあげることも大切ではあるが、今回も前回同様、交通安全に関する多くの課題をご指摘頂いた。本校周辺の交通事情を考えれば当然のことであり、日頃から全職員で交通指導にあたってはいるが、まだまだ生徒に十分伝わっているとはいえない。今後も地道に生徒に命を守ることの大切さを訴え、交通マナーやルールを指導していくことが肝要である。